



第52回 全日本学生選手権自転車競技大会

平成 23 年 5 月 14 - 15 日 ・ 静岡県 日本サイクルスポーツセンター (周長 250mバンク)

主 催： 日本学生自転車競技連盟 / 共 催： (財) 日本自転車競技連盟

協賛： (財)JKA (財)日本自転車競技会 (社)全国競輪施行者協議会 全国競輪場施設協会

(社)日本競輪選手会 伊豆魅力 (三力) プロジェクト

(株)パールイズミ ブリヂストンサイクル (株) セイコータイムシステム(株)

Communiqué No.1

大会総務委員長 古川 利勝

- 大会会場は 250mバンクを予定しておりますが、天候不順の場合は北 400mバンクを使用します。
 - 会場の変更については、主催者の指示に従ってください。
 - 朝の時点での会場の決定は、下記開門時間に、サイテル前の右折分岐地点及び、CSC 正門ゲートにて行います。その後の変更についても、決まり次第、上記の 2 箇所での通告並びに、放送にて連絡を致しますので、移動についてはご協力をお願いします。
- 開門時間について
 - 5 月 14 日(土) 午前 6 時 30 分 ・ 15 日 (日) 午前 5 時 45 分
 - 入場はサイテルの坂を上り、サイテルへの突き当りを左のサイテル入り口に向かわず、右に坂を下突き当りを左。その後道なりに進んでください。
- 練習時間割について
 - 練習時間は時程表通りで、3 グループと、タンデムに分けます。時間を守って練習をして下さい。なお、13 日 (金) は時間を別けませんが、主催者の指示に必ず従ってください。
 - A) 順天堂大学、中央大学、日本大学、京都産業大学、同志社大学、立命館大学、龍谷大学、二松学舎大学
 - B) 法政大学、明治大学、立教大学、早稲田大学、日本体育大学、山梨中央大学、信州大学、北陸大学 慶応大学
 - C) 朝日大学、大阪経済大学、鹿屋体育大学、環太平洋大学、名古屋産業大学、中京大学、東北学院大学

	A	B	C	タンデム
13 日(金)	13:00~17:00(グループ分けなし)			
14 日(土)	6:50~7:15	7:15~7:40	7:40~8:05	8:05~8:30
15 日(日)	6:30~6:55	6:55~7:20	6:05~6:30	7:20~7:45

- 受付日時 14 日(土) 07:30~08:15
 - 場所はバンク入り口の本部テントにて行います。
 - 受付にはライセンスを提示しゼッケンを受け取ること。
 - ライセンスを申請中の者はライセンス申請書の控え (登録連盟受領印のある物) を提示すること
- 駐車場について
 - 図に示す指定された場所に、横間隔を出来るだけ詰めて駐車して下さい。ローラー台等のスペースは状況を見て係員の指示に従ってください。
 - 複数台駐車の場合は大駐車場の利用をお願いします。
 - 事前に郵送している駐車場入構許可証を見える場所に置いて下さい。
- 競技場への出入りについて
 - 競技場への出入りはトラック上から青いラインに沿った動線のみです。1 kmサーキットは競輪学校の生徒が練習で使用しますので、絶対に立ち入らないこと。
- 待機場所について
 - 特に設定していませんが南 400m バンク施設内には絶対に立ち入らないこと
- トイレについて
 - 250m ピストの 3・4 コーナー上に簡易トイレがあります。
 - 250m ピストの 1・2 コーナー中央の階段を下り、隋道 (トンネル) を抜けた正面の建物 (競輪学校 400mピストの観覧スタンド上) にトイレがあります。
 - 赤の点線で引いたラインから学校側、400m ピスト内、隋道より右側には立ち入らない事。



<http://www.remus.dti.ne.jp/~jicf/> (レース結果はホームページへ)



第52回 全日本学生選手権自転車競技大会

平成 23 年 5 月 14 - 15 日 ・ 静岡県 日本サイクルスポーツセンター (周長 250mバンク)

主 催： 日本学生自転車競技連盟 / 共 催： (財) 日本自転車競技連盟

協賛： (財)JKA (財)日本自転車競技会 (社)全国競輪施行者協議会 全国競輪場施設協会

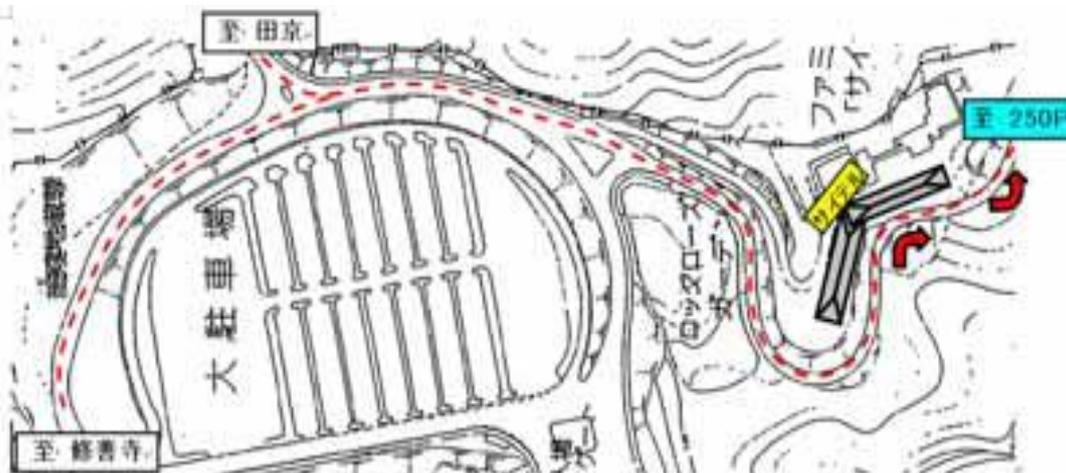
(社)日本競輪選手会 伊豆魅力 (三力) プロジェクト

(株)パールイズミ ブリヂストンサイクル (株) セイコータイムシステム(株)

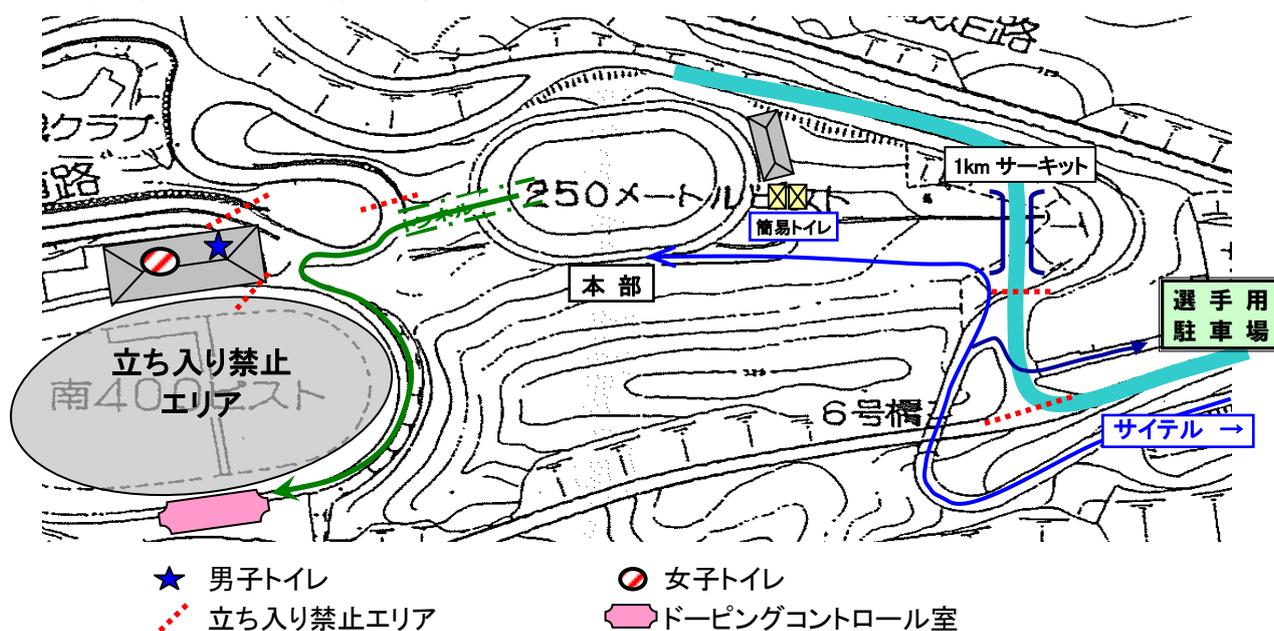
Communiqué No.1

9. 前のレース終了までに、次の走者はスタート地点に来て待機すること。他の選手と同一にスタート地点に立っていない選手は、レースから除外します。
10. **タンデムのみ 13 日 (金) 午後より 2 センター側の倉庫にて保管場所を提供いたしますが、紛失、故障、盗難等主催者、施設側は一切責任を負いません。**
11. 当日は競技役員の手指示に従う様お願いします。
12. ゴミは各自・各校にて必ず持ち帰ること。守れない場合は競技場が使用できなくなりますので、部員、関係者は十分に注意、伝達をお願い致します。(厳守)

250m バンク入口



駐車場及び立ち入り禁止区域



<http://www.remus.dti.ne.jp/~jicf/> (レース結果はホームページへ)



第52回 全日本学生選手権自転車競技大会

平成23年5月14-15日・静岡県 日本サイクルスポーツセンター (周長250mバンク)

主催：日本学生自転車競技連盟 / 共催：(財)日本自転車競技連盟

協賛：(財)JKA (財)日本自転車競技会 (社)全国競輪施行者協議会 全国競輪場施設協会

(社)日本競輪選手会 伊豆魅力 (三力) プロジェクト (株)パールイズミ

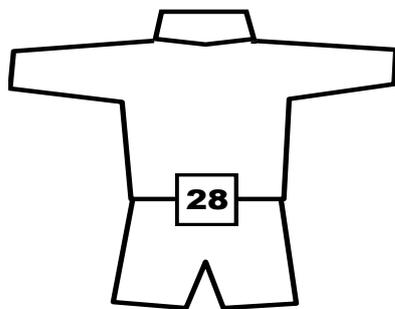
ブリヂストンサイクル (株) セイコータイムシステム(株)

Communiqué No.2

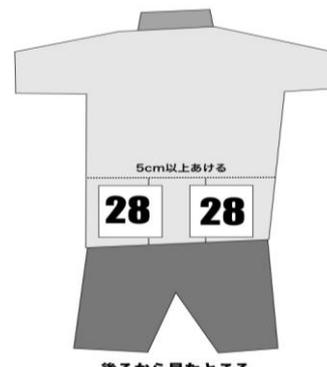
平成23年5月9日

大会審判長 大島 環

1. 空気抵抗を減じるなど競技者能力に影響をあたえるため、あるいは競技者の身体を強制するため(圧迫、引張、支持)の、付加的な衣類または物は禁じる。(2011JCF規則第8条6項)
- 2.トラック上にいる間は、競技者は常に自転車をしっかりとコントロール下におき、ハンドル(あるいは延長部)上に少なくとも片手を置いていなければならない。これに違反した競技者には警告を与える。(2011JCF 規則第63条)
3. タンデム・スプリント
 - ・ 予選は、5周を周回する内の最後の1周(250m)を計時する。
 - ・ 対戦に入ってから、競技規則に従い、6周回で行う。
 - ・ 5-8位決定予選、7-8位決定戦、5-6位決定戦は、1回戦制で行う。
4. ポイントレース
 - ・ 予選3組、各組上位8名が決勝に進出する。
5. ケイリン
 - ・ 予選から各組1名、敗者復活戦からも各組1名が準決勝へ進出できる。
 - ・ 準決勝からは各組上位3名が決勝へ、下位3名は7-12位決定戦に進出できる。
6. マディソン
 - ・ 距離30km(120周)
 - ・ ポイントは20周毎(スプリントはフィニッシュを含め6回)
 - ・ 最終スプリントも中間スプリントも得点は同じ(5, 3, 2, 1点)
 - ・ 順位決定の優先順位は、周回数、得点、最終着順
 - ・ 本大会では、メイン集団から2周遅れたチームは原則として除外する。(DNF)
 - ・ マディソン専用ゼッケン(出走番号と同番号の黒赤)を使用のこと。
 - ・ 出走番号と同番号のヘルメットキャップを使用する。
 - ・ 1校2チーム参加する学校は、異なる組が識別し易いようにすること。
(例： 長袖と半袖、左側の袖口にテープ等でマークする)
7. 表彰式
 - ・ チームユニフォーム着用の事。サングラス・帽子の着用、サンダル履きは禁止する。
8. ゼッケンはレース終了後大会本部へ返却しライセンスを受け取ること。紛失、未返却はペナルティーとする。また、ゼッケンをつける際の安全ピンは各校にて用意すること。
なお、ゼッケンの取り付けかたは下図の通りとする。



1km,500m タイムトライアル, パーシュート競技



左記以外のすべての種目(200mTTを含む)
(右側は審判塔ビデオから見易い様に)

以上





第52回 全日本学生選手権自転車競技大会

平成 23 年 5 月 14 - 15 日 ・ 静岡県 日本サイクルスポーツセンター (周長 250mバンク)

主 催： 日本学生自転車競技連盟 / 共 催： (財) 日本自転車競技連盟

協賛： (財)JKA (財)日本自転車競技会 (社)全国競輪施行者協議会 全国競輪場施設協会

(社)日本競輪選手会 伊豆魅力 (三力) プロジェクト (株)パールイズミ

ブリヂストンサイクル (株) セイコータイムシステム(株)

Communiqué No.3

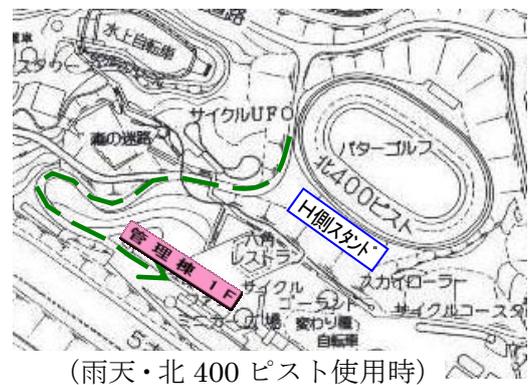
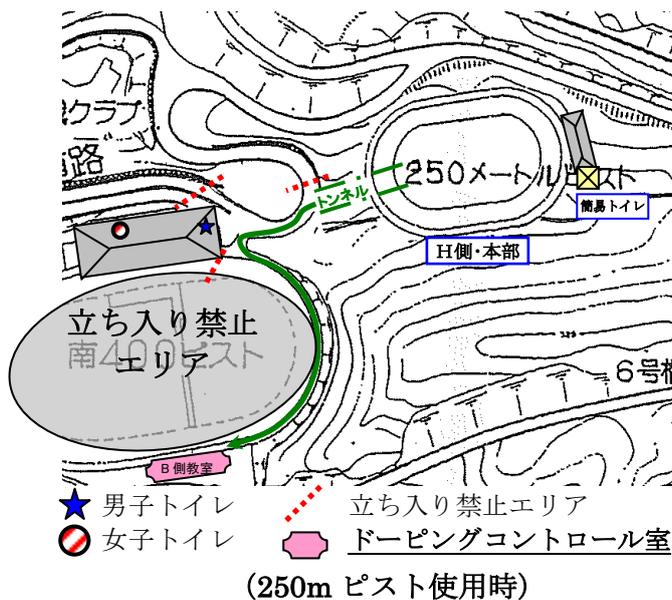
アンチドーピング検査について

Lead DCO
坂本 陽一

1. 本大会のアンチドーピング検査は、JADA 規定ならびに UCI アンチドーピング検査規則に従って実施する。
2. 検査は、大会の指定する場所にて実施する。

大会開催場所	屋外250mトラック(晴天時)	北400ピスト(雨天時)
検査室	南400ピスト・バック側教室内	CSC管理棟1階

3. 検査対象選手は、検査室ならびにコミュニケボードに掲示する。また本大会では、検査対象選手に対してシャペロンによる通知も併せて実施する。シャペロンは、対象選手が検査室に到着するまで選手のそばに留まり選手の行動を観察する。
4. 検査対象に選ばれた競技者は、フィニッシュ 30 分以内、あるいは表彰式に参加する場合はその後 30 分以内に出頭しなければならない。記者会見に出ることを求められた競技者には、この時間を 50 分に延長する。レースを棄権した競技者は、最下位競技者のフィニッシュ後 30 分以内に出頭しなければならない。
5. 競技者は、写真付のライセンスあるいは身分証明書を持って出頭しなければならない。
6. 競技者は、チーム役員 1 名および/または通訳 1 名を同伴することができる。
7. 全ての出場選手は、摂取医薬品リストを主催者より受け取り提出すること。



<http://www.remus.dti.ne.jp/~jicf/> (レース結果はホームページへ)

LIST OF MEDICINES TAKEN

摂取医薬品リスト

(article 359 of the Anti-Doping Rules/アンチドーピング規則の第359条)

Name of the race
競技大会名 第52回 全日本学生選手権自転車競技大会 Country 日本

Date of the race
競技大会日付 平成 23 年 5 月 14 - 15 日

Team/Club
チーム/クラブ _____

The undersigned team / club doctor
署名したチーム/クラブの医師名 _____

Name and address
氏名と住所 _____

declares that in the 72 hours prior to the start of the event the following riders* have taken medicines or undergone treatments as follows:

レースのスタート前 72 時間以内に、下記の競技者* が、以下に示す医薬品を摂取し、あるいは、下記の治療を受けたことを申告する:

Rider 競技者	Medicine or treatment (indicate dose and manufacturer) 医薬品または治療(用量および製造業者を示す)
1. _____	_____
2. _____	_____
3. _____	_____
4. _____	_____
5. _____	_____
6. _____	_____
7. _____	_____
8. _____	_____
9. _____	_____
10. _____	_____

Date
日付 _____

Signature
署名 _____

* N.B. - All the riders of the team / club taking part in the event must be listed; where applicable indicate "none".

*注意: そのレースに参加するチーム/クラブのすべての競技者を列挙し、該当しない場合には、"none" (なし)と記載する。